



2026年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月13日

上場会社名 株式会社サイバー・バズ 上場取引所 東
コード番号 7069 URL <https://www.cyberbuzz.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高村 彰典
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 岩田 真一 TEL 03-6758-4738
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年9月期第3四半期の連結業績（2025年10月1日～2026年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年9月期第3四半期	6,117	18.2	482	149.3	464	137.3	319	202.8
2025年9月期第3四半期	5,174	△9.6	193	—	195	—	105	—

(注) 包括利益 2026年9月期第3四半期 319百万円 (207.8%) 2025年9月期第3四半期 103百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年9月期第3四半期	39.39	39.35
2025年9月期第3四半期	13.10	13.09

(注) 当社は、2026年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年9月期第3四半期	3,393	1,129	27.8
2025年9月期	3,108	752	18.8

(参考) 自己資本 2026年9月期第3四半期 945百万円 2025年9月期 585百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年9月期	—	0.00	—		
2026年9月期（予想）				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年9月期の連結業績予想（2025年10月1日～2026年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,200	15.0	520	48.8	487	41.2	368	△4.7	45.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は、2026年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2026年9月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有
新規 2社 (社名) 株式会社Men' s B.P. 株式会社BuzzInnovation

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年9月期3Q	8,172,840株	2025年9月期	8,074,200株
② 期末自己株式数	2026年9月期3Q	27,036株	2025年9月期	27,012株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年9月期3Q	8,101,974株	2025年9月期3Q	8,047,190株

(注) 当社は、2026年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績に関する説明	2
(2) 当四半期の財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善に加え、半導体やAI関連を中心とした設備投資需要の拡大などを背景に、緩やかな持ち直しの動きがみられました。一方で、世界経済は中東における紛争の影響から減速が見込まれるなか、仕入価格やエネルギー価格、金利の上昇などにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが事業展開を行う2025年の国内広告市場は、インターネット広告を中心に拡大しており、同広告市場においては動画広告を中心に成長し、前年比10.8%増の4兆459億円となり、総広告費に占める構成比は50.2%と初めて過半数に達しました。（注）

このような環境の中、当社グループでは「コミュニケーションを価値に変え、世の中を変える。」をミッションとし、「SMM（ソーシャルメディアマーケティング）事業」、「ライブ配信プラットフォーム事業」、「HR（ヒューマンリソース）事業」、「アフィリエイト事業」、「CVC事業」、「VoiceMe事業」を展開してまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高6,117百万円（前年同期比18.2%増）、営業利益482百万円（前年同期比149.3%増）、経常利益464百万円（前年同期比137.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益319百万円（前年同期比202.8%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①SMM事業

SMM事業では企業がSNSプラットフォームを通して消費者へ行うマーケティング活動を総合的に支援しており、主に「インフルエンサーサービス」、「SNSアカウント運用」、「SNS広告」、「インターネット広告販売」を行っております。

「インフルエンサーサービス」では、「NINARY」及び「Ripre」を中心に、当社グループ独自のインフルエンサーネットワークを活用したプロモーション施策の企画提案を行っております。

「SNSアカウント運用」では、企業・ブランドのSNS公式アカウントの企画・コンサルティングを含めた運用代行を行っております。

「SNS広告」では、ソーシャルメディアプラットフォームの運用広告、ソーシャルメディアのプラットフォーム連動の独自メディアを活用した「tobuy」などのプロモーション施策の企画提案を行っています。

「インターネット広告販売」では、ソーシャルメディア関連広告を中心とした、他社の広告商品の販売を行っております。

当第3四半期連結累計期間においては、インフルエンサーマーケティング及びインターネット広告販売の伸長が牽引し、SMM事業の売上高は5,700百万円（前年同期比19.5%増）、営業利益は1,167百万円（前年同期比38.1%増）となりました。

②ライブ配信プラットフォーム事業

ライブ配信プラットフォーム事業では連結子会社である株式会社WithLIVEにおいて、有名アーティスト・タレント等とオンラインで1対1の対話ができるサービス等を行っております。

当第3四半期連結累計期間においては、高収益案件を中心とした安定的な需要の確保により、toB・toC双方における売上が拡大し、売上高は360百万円（前年同期比8.2%増）、営業利益は51百万円（前年同期比44.6%増）となりました。

③その他

その他では「HR事業」「アフィリエイト事業」「CVC事業」「VoiceMe事業」を行っております。

当第3四半期連結累計期間においては、主力事業へのリソース集中に伴い事業規模が縮小したことが主因で、売上高は57百万円（前年同期比21.4%減）、営業損失は27百万円（前年同期は16百万円の営業利益）となりました。

（注）出典：株式会社電通「2025年 日本の広告費」

(2) 当四半期の財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は2,800百万円となり、前連結会計年度末に比べ317百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が142百万円減少したものの、現金及び預金が534百万円増加したことによるものであります。固定資産は593百万円となり、前連結会計年度末に比べ31百万円減少いたしました。これは主に繰延税金資産が9百万円増加したものの、のれんが46百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は3,393百万円となり、前連結会計年度末に比べ285百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は1,857百万円となり、前連結会計年度末に比べ129百万円増加いたしました。これは主に買掛金が140百万円、短期借入金が53百万円減少したものの、1年以内返済予定の長期借入金が187百万円、未払法人税等が92百万円、未払消費税等が43百万円増加したことによるものであります。固定負債は406百万円となり、前連結会計年度末に比べ221百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が85百万円増加したものの、社債が300百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は2,264百万円となり、前連結会計年度末に比べ91百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は1,129百万円となり、前連結会計年度末に比べ377百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が319百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は27.8%（前連結会計年度末は18.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2026年5月14日公表の「連結業績予想の修正（上方修正）に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更ありません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,276,957	1,811,330
受取手形及び売掛金	1,029,557	887,457
仕掛品	1,162	1,828
貯蔵品	665	1,190
その他	174,961	98,643
流動資産合計	2,483,304	2,800,449
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	54,845	54,845
減価償却累計額	△7,844	△10,600
建物附属設備（純額）	47,000	44,244
工具、器具及び備品	149,831	174,180
減価償却累計額	△51,111	△73,183
工具、器具及び備品（純額）	98,719	100,996
有形固定資産合計	145,719	145,240
無形固定資産		
のれん	123,015	76,884
ソフトウェア	5,155	1,306
顧客関連資産	36,447	22,779
その他	31,458	19,661
無形固定資産合計	196,076	120,632
投資その他の資産		
投資有価証券	23,496	25,816
繰延税金資産	62,843	72,658
敷金及び保証金	175,411	174,450
その他	21,364	54,717
投資その他の資産合計	283,116	327,643
固定資産合計	624,912	593,516
資産合計	3,108,217	3,393,965

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	840,793	699,856
短期借入金	500,000	446,600
1年内返済予定の長期借入金	108,000	295,496
契約負債	59,368	55,094
未払金	60,652	74,412
未払法人税等	23,695	116,692
未払消費税等	13,183	56,299
ポイント引当金	6,160	5,820
その他	116,257	107,701
流動負債合計	1,728,110	1,857,973
固定負債		
社債	300,000	—
長期借入金	308,000	393,474
繰延税金負債	19,626	13,032
固定負債合計	627,626	406,506
負債合計	2,355,736	2,264,479
純資産の部		
株主資本		
資本金	484,621	504,620
資本剰余金	484,621	504,620
利益剰余金	△353,122	△33,968
自己株式	△32,740	△32,750
株主資本合計	583,378	942,521
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,801	2,601
その他の包括利益累計額合計	1,801	2,601
新株予約権	167,300	184,363
純資産合計	752,480	1,129,486
負債純資産合計	3,108,217	3,393,965

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
売上高	5,174,048	6,117,355
売上原価	3,187,322	3,779,773
売上総利益	1,986,726	2,337,582
販売費及び一般管理費	1,793,016	1,854,726
営業利益	193,709	482,855
営業外収益		
ポイント収入額	1,980	936
助成金収入	1,990	720
役員報酬返納額	5,239	—
受取保険金	10,000	—
法人税等還付加算金	—	598
雑収入	199	1,423
営業外収益合計	19,408	3,678
営業外費用		
投資事業組合運用損	450	3,557
支払利息	11,096	16,215
社債利息	3,032	1,504
雑損失	2,608	295
営業外費用合計	17,188	21,572
経常利益	195,929	464,962
特別利益		
新株予約権戻入益	5,237	—
特別利益合計	5,237	—
特別損失		
固定資産除却損	111	41
社債繰上償還精算金	—	38,194
特別損失合計	111	38,236
税金等調整前四半期純利益	201,055	426,725
法人税、住民税及び事業税	80,417	123,980
法人税等調整額	15,248	△16,408
法人税等合計	95,665	107,571
四半期純利益	105,390	319,154
親会社株主に帰属する四半期純利益	105,390	319,154

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	105,390	319,154
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,424	800
その他の包括利益合計	△1,424	800
四半期包括利益	103,965	319,954
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	103,965	319,954

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年10月1日 至 2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 （注）1	合計	調整額 （注）2	四半期連結 損益計算書 計上額 （注）3
	SMM事業	ライブ配信 プラットフォーム事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	4,769,027	331,352	5,100,379	73,668	5,174,048	—	5,174,048
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	216	1,900	2,116	—	2,116	△2,116	—
計	4,769,243	333,252	5,102,495	73,668	5,176,164	△2,116	5,174,048
セグメント利益	845,813	35,874	881,687	16,547	898,235	△704,526	193,709

（注）1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、HR事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△704,526千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2025年10月1日 至 2026年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	SMM事業	ライブ配信 プラットフォーム事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	5,700,873	360,504	6,061,377	55,977	6,117,355	—	6,117,355
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	1,960	1,960	△1,960	—
計	5,700,873	360,504	6,061,377	57,937	6,119,315	△1,960	6,117,355
セグメント利益 又は損失 (△)	1,167,717	51,856	1,219,574	△27,592	1,191,982	△709,126	482,855

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、HR事業、アフィリエイト事業、CVC事業、VoiceMe事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△709,126千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	64,519千円	54,158千円
のれん償却額	46,130	46,130

（重要な後発事象）

（連結子会社の異動（株式譲渡））

当社は、2026年8月13日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社BuzzJobの株式を譲渡することを決議いたしました。

1. 株式譲渡の理由

当社グループの経営資源を主力事業へ集中させるため、HR事業を担う株式会社BuzzJobの全株式を、当該事業に精通した従業員による買収（EBO方式）により譲渡するものであります。

2. 譲渡先の概要

森重 諒（当社の従業員であり、当該会社に出向しております）

3. 異動する子会社の概要

名称	株式会社BuzzJob
事業内容	HR事業
資本金	25,000千円
設立年月	2021年3月

4. 譲渡株式数、譲渡価額及び譲渡前後の所有株式の状況

異動前の所有株式数	801株（議決権所有割合100%）
譲渡株式数	801株
譲渡価額	40,000千円
異動後の所有株式数	0株（議決権所有割合0%）

5. 譲渡の時期

取締役会決議日 : 2026年8月13日
株式譲渡契約締結日 : 2026年8月13日（予定）
株式譲渡実効日 : 2026年8月31日（予定）

6. 当該譲渡が損益に与える影響

本株式譲渡により、2026年9月期の連結業績において特別利益（関係会社株式売却益）の計上を見込んでおりますが、計上額につきましては精査中であります。なお、本株式譲渡が連結業績に与える影響は軽微であります。